



ご縁を頂き、昨年市内に開局したFMぎのわん(79.7MHz)様にて、神宮寺の番組を持つこととなりました。初めての経験で、初放送(九月六日)に向けて準備に大忙しです。もし、お時間がありましたら、毎週火曜日十時十一時にご視聴下さい。

職場体験

良啓

先日、普天間小学校の六年生二名が当寺に職場体験に来ました。

まずは、作務衣に着替えて、本堂にて礼拝行(らいはいぎょう)にいきなり経文を読むのではなく、五体投地と言って、全身を地面に伏せて、真言を唱えます。そして経文を読みます。慣れない漢文に戸惑いながらも一生懸命に声を出していました。

続いて、下座行(げざぎょう)。下座行とは、座るだけで仏道は完成せず、座を下りて、身体を動かす事もまた重要であると言う教えが込められています。そこで、竹ぼうきを上手に使い境内の掃き掃除と欄干の拭き掃除。汗をかきながらですが、きれいにしてもらいました。

ここで、大雨の為、屋内作業になり、十月の当寺のお祭りに向けて景品のシール付け作業をしました。当日の情景をイメージしながら工夫している姿は、大人も見習う所がありました。



この様に時間は進み、あつと言う間の三時間半でした。普段、お寺の外や知識としての仏教は知っていても、実際に体験して、礼拝作法には指先の動作に意味がある事、その時に唱える真言(マントラ)の不思議な音色に触れる事で、少なからず仏様やお寺を身近に感じてもらったのでないでしょうか。

当寺では、職場体験を受け付けておりますので、お子さんやお孫さんとお考えの方は、どうぞご連絡下さい。



十三仏紹介 ③文殊菩薩 裕俊

十三仏とは、初七日から三十三回忌の追善供養を司る仏さまのことです。今回は、三・七日忌の本尊「文殊菩薩」様をご紹介します。

ご真言

おん あらはしや のう

文殊菩薩様は、サンスクリット語でマンジュシュリ(美しい)といひ、音写して文殊師利または曼殊室利などとも呼ばれ、実在した人物であるとされています。普賢菩薩様とともに、釈迦如来様の脇侍(釈迦如来様を隣で支える役割)として従っています。

文殊菩薩様は菩薩の中でも最も優れた智慧を持つと言われています。「三人寄れば文殊の知恵」と言うことわざがあり、知恵の仏として有名ですね。

不動明王様(初七日)と釈迦如来様(二十七日)により、煩惱を退けて、仏道の修行に導かれた精霊は、仏としての智慧を修めるべく、文殊菩薩様にお教えを頂きます。

